保健体育科　担当教員：森太加志、鈴木千穂、大竹政生、森岡美帆

使用教材：　教科書、副教材（中学体育実技）他

【学習の目標と学習方法】

＜教科の目標＞

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

＜体育分野では＞

１、２年生では、多くの領域の学習を体験しよう。３年生では、少なくとも一つの運動やスポーツを継続できるようにしよう。

＜保健分野では＞

健康・安全に関する理解を通して、自らの健康を適切に管理し、改善しよう。

授業について	家庭学習では
・体育着と運動靴（校庭の時）は毎時間必要です。 ・教科書など必要な持ち物がある場合は、事前に係から連絡があります。	・日常の生活から、体力の向上と自分のの健康の管理を心がける。 ・日頃から体を動かす習慣をつける。 ・メディア等を活用し、様々なスポーツやツや運動に興味・関心を持ち、ルール、運動の方法などを参考にする。 ・授業で行ったことを、教科書、副読本、学習カードなどを使い復習する。
生徒の皆さんに	**試験前はこのように取り組もう**
・運動のルール、マナーを理解し、安全に注意しよう。 ・他者と協力して積極的に取り組もう。 ・苦手なことからも逃げずに粘り強く繰り返して挑戦しよう。 ・精一杯活動に取り組もう！！	・教科書や副読本で、授業で行ったことをまとめ、確認する。 ・レポートや学習カードの復習を行う。 ・わからないことがあったら、先生や友人に聞いて解決をしておく。

★新型コロナウイルスの影響で今後「できること」に制限がありますが、体力維持・向上のため、毎時間の授業に一生懸命取り組みましょう。

	運動や健康・安全への知識及び技能	運動や健康・安全についての思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	運動の合理的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって運動に親しむための理論について理解している。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。 運動を楽しむことのできる基本的な技能を身に付けている。	生涯にわたって運動に親しむことを目指して、学習課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の組み合わせ方を工夫している。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表している。	学習活動の中で事故の責任を果たそうとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。健康・安全を確保しようとしている。
評価資料	・学習状況の観察　・スキルテスト ・定期テスト ・学習カード ・保健ノート ・レポート	・学習状況の観察 ・定期テスト ・学習カード ・保健ノート ・レポート	・学習状況の観察 ・定期テスト ・学習カード ・保健ノート ・レポート